



©京都市交響楽団

指揮  
Conductor

エリアス・グランディ

©Felix Broede

Elias Grandy

第679回  
定期演奏会

The 679th Subscription Concert of  
the City of Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

ヴァイオリン  
Violin

©Kaipo Kikkas

金川 真弓★

Mayumi Kanagawa★

フライデー・ナイト・スペシャル

Friday Night Special

2023

6/23金

フライデー・ナイト・スペシャル

午後7時30分開演 (午後6時30分開場) (休憩なし・約1時間プログラム)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Fri, June 23, 2023 / 7:30PM <Friday Night Special>

Kyoto Concert Hall about 1 hour with no intermission

サン・サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ 作品28★

バルトーク：管弦楽のための協奏曲

Saint-Saëns: Introduction et rondo capriccioso op.28★

Bartók: Concerto for orchestra

秀英グランディのバルトーク、そして  
金川真弓 渾身のサン・サーンス

フライデー・ナイト・スペシャル

いつもと違う!

- ～気軽にオーケストラ・サウンドが楽しめる、それが「フライデー・ナイト・スペシャル」!～
- ・夜7:30開演なので、仕事帰りにも行きやすい!
- ・休憩なし、約1時間のプログラムで早く終演!
- ・土曜日公演とは違う親しみやすい曲のセレクトで、  
◎・⊕2日間とも楽しめる!
- ・リーズナブルな料金設定で来場しやすい!

開演前 (午後7時ごろから) は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。  
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 2023.4/14金から発売

6/23金公演 **フライデー・ナイト・スペシャル**  
S 4,000円 A 3,500円 B 3,000円  
C 2,000円 P 1,500円 (舞台後方席)

「U22」(当日残席がある場合のみ発売)  
6/23金公演 **フライデー・ナイト・スペシャル**  
S 1,500円 A 1,000円 B 500円 C 500円

※22歳以下のお客様が対象です。開演1時間前から発売(当日券売場にてお問い合わせください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。ご購入及びご入場の際には年齢の確認できる証明書を提示してください。

チケットご予約

- ・京都コンサートホール (075)711-3231
- ・ロームシアター京都 (075)746-3201
- ・24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2e-get.jp/kyoto/pt/>
- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード227-670
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード52785

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>  
京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。



The 679th Subscription Concert of **フライデー・ナイト・スペシャル Friday Night Special**  
the *City of Kyoto Symphony Orchestra*

指揮のエリアス・グランディはコーミッシェ・オーパー・ベルリンなどでチェロ奏者を務めた後、指揮者に転身。急速に才能を伸ばし、シンフォニックプログラムだけでなくオペラの指揮にも頭角を現し始めました。2015年第7回ショルティ国際指揮者コンクールで第2位(1位なし)を獲得。ハイデルベルク歌劇場の音楽総監督を務めるほか、フランクフルト歌劇場などでも活躍。ドイツ人と日本人の両親を持つ俊英が「バルトーク：管弦楽のための協奏曲」に挑戦します。また、金川真弓はドイツ生まれアメリカ育ち。2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位、2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位に入賞。若さ溢れる二人による「サン・サーンス：序奏とロンド・カプリチオソ」では、ほとぼしる才能のぶつかり合いをご期待ください！



指揮 Conductor

エリアス・グランディ Elias Grandy

瞬く間に頭角を現し、オペラおよびコンサートの双方において世界的に活躍を広げている。2015年よりハイデルベルク歌劇場およびハイデルベルク・フィルハーモニー管弦楽団の音楽総監督を務め、思慮深く革新的なプログラミングで注目を集め、ドイツ有数の音楽拠点としての名声を高めている。2015年、第7回ゲオルグ・ショルティ国際指揮者コンクールで第2位(1位なし)を受賞し、一躍世界的な注目を集めた。2012-2015年にはザルムシュタット歌劇場の常任指揮者を務めた。現在、カタール・フィルハーモニー管弦楽団とも緊密な関係を築いている。これまでに、フランクフルト放送交響楽団、フランクフルト・ムゼウム管弦楽団、プレーメン・フィルハーモニー管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルトウム管弦楽団、ラインラント＝プファルツ州立フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン交響楽団、ワイマール・シュターツカペレ、スヴェトラノフ記念ロシア国立交響楽団、フランクフルト歌劇場、ミネソタ歌劇場等、日本では読売日本交響楽団、札幌交響楽団、東京二期会オペラ劇場に客演している。今後はフランクフルト歌劇場でR.シュトラウス《サロメ》のほか、エッセン・アールト歌劇場ヘヴルディ《仮面舞踏会》で、ケムニッツ歌劇場ヘワグナー《ローエングリン》でそれぞれデビューする。ハイデルベルクではオフエンバック《ホフマン物語》(新演出)や、プロコフィエフ《三つのオレンジへの恋》のほか、女性作曲家による作品のプログラミングを披露する。ドイツ人と日本人の両親のもと、ドイツに生まれる。パーゼル、ミュンヘン、ベルリンの各地で指揮とチェロ、音楽理論を学んだ。バイエルン放送交響楽団とコーミッシェ・オーパー・ベルリンのチェリストを経て、指揮者としてのキャリアを確立させた。

ヴァイオリン Violin

金川 真弓 Mayumi Kanagawa

音楽への専心と、豊潤かつ深い音色で奏でられる音楽性が聴衆を魅了している。2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位入賞および最優秀協奏曲賞を受賞し、一躍注目を集める。これまでに、プラハ放送交響楽団、マリンスキー劇場管弦楽団、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団、フィンランド放送交響楽団、ベルギー国立管弦楽団、フランス国立ロワール管弦楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団等と、日本では、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団に客演し、ハンヌ・リントウ、セバスティアン・ヴァイグレ、ユーリ・シモノフ、パスカール・ロフェ、アレクサンダー・シェリー、ヒュー・ウルフ、モデスタス・ピトレナス、カーチュン・ウォン、尾高忠明、秋山和慶、小泉和裕、井上道義、広上淳一、飯森範親、川瀬賢太郎等の指揮者と共演している。2022年は、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団やベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団へデビューした。室内楽やアウトリーチでは、トランス＝シベリア芸術祭やヴェルビエ音楽祭等に出演するほか、トナリ・ツアーズのドイツ・ツアーに出演した。日本では、シャネル・ピグマリオン・デイズでの公演も好評を得る。ドイツ生まれ。4歳から日本でヴァイオリンを始め、その後ニューヨークを経て、12歳でロサンゼルスに移る。現在はベルリンを拠点に演奏活動を展開させている。ハンス・アイスラー音楽大学でコリヤ・ブラッハーに、また名倉淑子、川崎雅夫、ロバート・リプセットの各氏に師事。使用楽器は、日本音楽財団貸与のストラディヴァリウス「ウィルヘルム」(1725年製)。



京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞、同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収めた。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一(2022年3月まで)、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド(2023年3月まで)が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月からは第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任し、京響は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

ご来場のお客様へ

新型コロナウイルス  
感染拡大防止に関しての  
ご理解とご協力をお願い

以下の症状があるお客様はご来場をお控えください ●来場前に検温し、平熱と比べて高い発熱がある方、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方。 ●新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。 ●その他、体調に不安がある方(高齢者や既往歴のある方等、重症化リスクの高い方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします)。  
ご来場される際は以下にご協力ください ●マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。 ●ご自身の顔(目、鼻、口など)を触る行為にお気をつけただくとともに、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。 ●ホール内でのご談話はお控えください。  
公演当日のホールにおける感染症拡大防止・予防への対応 ●ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのご来館者様の検温を実施いたします。 ●ホール内の換気をより強化し、外気取入れによる換気を行います。 ●ホール内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどのホール内消毒を強化いたします。 ●演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。 ●プログラム等の手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただきますようお願いいたします。 ●出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。 ●スタッフも、お客様へのお声がけをできる限り控えていただくことを、あらかじめご了承ください。